

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第52回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 11. 23)

第2級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第52回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 11. 23)

第2級 速度部門問題 (制限時間10分)

私たちが買い物をする際に、店員からポイントカードの有無を聞かれることが多い。代金の一部をポイントに還元し、次回以降の買い物に使用できたり、景品や引換券と交換できたりするからだ。さらに、提示することで様々な特典を受けられる場合もあり、身近な顧客サービスとして広く採用されている。	30 60 90 120 140
ポイントカードは、店頭やWEBで手軽に入手できるため、増えてしまいがちだ。その結果、持っているカードの把握ができなくなる。地道に貯めたにもかかわらず、有効期限が切れて失効し、十分に活用できない場合がある。	170 200 230 244
貯めたポイントを効率よく使用するためには、有効期限を定期的に確認する必要がある。また、買い物に行く際には、会員メールや広告で、優遇される店舗の最新情報を把握することも大切だ。少しの手間により、有効に活用できる。	274 304 334 351
現在は、業種の枠を越えた利用も可能となり、利便性が高まっている。一方では、貯めたポイントを募金することによって、手軽に社会貢献できるカードも登場している。今後も、多くの選択肢から毎日の暮らしに合わせて賢く利用したい。	381 411 441 460